

宮崎市議会議員

中村てっぺい



EGAO通信

vol.2

令和2年5月

未来につなぐ、地域の笑顔！

ごあいさつ

皆様方には日頃より、公私にわたりまして多大なるご指導・ご鞭撻を賜り、心より感謝申し上げます。

1期生議員として、1年が過ぎ多くの学びや、経験をさせていただき改めて責任重大なお役目をいただいたと感じております。令和2年度を新たな気持ちで活動をしていく準備が整いつつスタートとなるべきが、新型コロナウイルス感染症が発生し世界規模の拡大汚染により、2020東京オリンピック・パラリンピックの延期をはじめあらゆる分野への影響は計りしれないものとなりました。

私たちがまだ経験したことのない非常事態宣言が発出され未曾有の事態になりました。一刻も早い新型コロナウイルス感染症の収束を願うところです。

まずは、人の命を守り1日も早い経済の回復、子どもたちの学習環境の整備、今後予測される新型コロナウイルス感染症の第2波・第3波の封じ込み対策を国・県・市としっかり連携し、新しい生活様式の実践のサポートをしっかりと行う事

など努めてまいりたいと思います。私たち議員も議員報酬削減を提案し、様々な要望をまとめ市民の皆様と共に通常の生活が戻るよう全力で取り組む所存でございます。そして様々な企業様とも連携させていただき、先日は株式会社三洋環境社プランナー代表・松垣徳仁氏より医療用マスクN-95を、又有限会社インターラック代表・福田匡氏よりサーモグラフィー2台・フェイスシールド200枚等、宮崎市に寄贈協力をいただき宮崎市にお届けさせていただきました。今後もしっかりと市民の皆様の声聞き全力で届けてまいります。



医療用マスクN-95を宮崎市に寄贈  
(寄贈：株式会社三洋環境社プランナー代表松垣徳仁氏)



宮崎市長へ要望書提出

プロフィール議員活動

- 会派 令政会
- 令政会 会長
- 建設企業常任委員会副委員長
- 広報広聴委員会
- 宮崎市社会福祉審議会委員
- 高齢者交通問題対策特別委員会
- 宮崎市防衛議員連盟
- 宮崎市議会森林・林業活性化促進議員連盟
- 宮崎市農業振興議員連盟
- 宮崎市水産振興議員連盟
- 宮崎市観光・スポーツ振興議員連盟
- 宮崎市動物愛護促進議員連盟
- 宮崎市APOプロジェクト委員
- 宮崎市文化・芸術振興議員連盟



大淀地区での見守り活動

7年目に突入

現在も活動継続中！



中村てっぺい

〒880-0905

宮崎市中村西2丁目3番28号

E-mail: isn-5@beach.ocn.ne.jp

# 令和元年12月定例会と令和2年3月定例会にて一般質問をさせていただきました「感謝」

## 市民の命を守る事業の取組について

Q 事業での成果と、今後の課題

A 市長答弁

市長就任時より、行財政改革の観点から市債残高の圧縮に努め300億円以上圧縮しながらも、これらの総合防災対策については積極的に取り組んでいるところであり、南海トラフ巨大地震発生時の津波による想定死者数がゼロとなるよう目指すことが私の責務であると考えております。

Check! 総合防災対策費は惜しみなく積極的に積算し、市民の安心安全に全力で取り組んで欲しいですね!



## 建設業従事者の現場での作業環境改善について

Q 空調服の購入時、助成金は可能か

A 商工観光部長答弁

労働環境の改善に向けて事業所等への啓発を図るとともに、今後、他都市の状況等や国・県等の各種施策について調査・研究を行う。

Check! この、空調服に関しては、本市発信の事業として取り組んで建設業従事者の夏場の熱中症対策に真剣に取り組む、労働環境改善を行って欲しいですね!

### 空調服で熱中症対策

- ・常に快適な体温に
- ・無駄な発汗による体力の消耗を抑える
- ・汗のにおいを抑える
- ・汗疹などの皮膚病予防



## 道路行政について

Q 道路行政についてどのような内容の要望があるのか、また年間の要望件数はどのくらいあるのか

A 建設部長答弁

道路の拡幅や舗装の新設、側溝の新設や蓋かけなどの排水溝に関するもの、カーブミラーやガードレールの新設、路面の補修等、要望件数は道路や河川、排水路等など過去2年間では、平成29年度が730件、平成30年度が791件その中でも道路整備に関する要望件数は平成29年度が657件、平成30年度が724件となっており、要望全体の約9割を占めている。

Check! 合併後の広域にわたる道路行政において地域別に抱える課題や、高齢者、障がい者、子どもたちが安心して道路を利用できるよう歩道整備やバリアフリーも含め交通事故対策など、課題解決を早急に要望した!



## 市役所本庁舎河川敷駐車場について

Q 西側駐車場側階段に手摺設置は出来ないか又、同階段に外灯は設置出来ないか。

A 総務部長答弁

今後、設置に向けて検討します。

Check! 行政の素早い対応で、階段手摺・外灯の設置完了し、より市民の利用者が安心安全に利用できるようになりました!

## 高齢者交通問題について

Q 超小型電気自動車を活用した新たな取り組みは出来ないか。

A 企画財政部長答弁

公共交通ネットワークの構築を進めていることから、議員ご提案の超小型電気自動車の導入は、性質を異にするものとする。

Check! 公共交通もなくてはならない移動手段だが、利用出来ない高齢者も沢山いますので、安心安全で、大きな事故にならないよう、超小型電気自動車の特性を行政にはもっと研究して欲しいですね!



## 国文祭・芸文祭について

Q 障がい者の方の参加者に対しバリアフリー化は進んでいるのか。

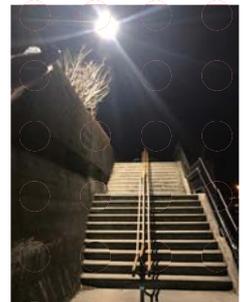
A 地域振興部長答弁

各会場やその周辺および市内観光地に関する情報を集約したガイドマップの作成を検討する。

Check! ガイドマップは見やすく分かりやすく親切丁寧に作成することが必須です!



第35回国文文化祭・みやざき2020  
第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会  
10月17日(日)～12月6日(日)



## 宮崎駅・南宮崎周辺の宮崎市駐輪場について

Q 今年の秋にオープン予定の商業施設開業に向けて宮崎駅周辺の駐輪場の環境改善にどのように取り組むのか

A 危機管理部長答弁

自転車の利用者の増加が見込まれることから、本年4月以降に、宮崎駅周辺の自転車場を中心に、利用車両の一斉点検を行い、適正な利用に向けて、放置自転車の整理を行う。また分かりやすい利用案内等の整備を進め、マナー向上と適正利用の周知を行うとともに、自転車駐輪場内のラック等の配置見直しで収容台数の確保を図るとともに、比較的利用の少ないエリアへの適切な誘導を行う。

Check! 条例により市宮駐輪場には、自転車を14日間を超えて継続して駐車していると、移動保管する場合があります、移動保管手数料を1,000円徴収されます!

## 災害時の避難者受入体制について

Q 本市では避難指定所が何か所あるのか、また、開設の手順はどのように行うのか

A 危機管理部長答弁

災害時に避難者を受け入れるため、小・中学校や市立公民館などの施設を避難所として指定しており、現在、234か所の避難指定所がある、また、避難所開設にあたりましては、あらかじめ指定している避難所配備職員を招集し、避難所が所在する地域の総合支所や地域センター、地域事務所において、施設の鍵などの必要な物品を受け渡した後、配備職員が開設する避難所へ向かい、施設内の安全確認等を行ったうえで、避難者の受け入れを開始する。

Check! 今後、高齢化が進む中で、高齢者や障がい者の方が安心安全に避難所までの移動の手段も検討する必要がありますね!



## 地域における防災について

**Q** 災害によって被災した場合、災害時避難施設や一時避難場所等のほか、応急仮設住宅の建設予定地の確保を準備しているとの事ですが、建設用地と広さなど、どのような準備がされているのか

**A** 建設部長答弁

速やかに応急仮設住宅の建設に着手できるよう「宮崎市応急仮設住宅建設候補地台帳」を整備している。建設候補地は公園や広場等、209個所の公有地としており広さについては概ね10個以上の建設が可能な敷地面積1,000㎡以上の必要戸数分が確保されている。

**Check!** 市内全体として、必要戸数分は確保しているが、実際に実証性が乏しいため細かな説明を今後求めていく必要がある！



## 宮崎市スポーツ推進計画について

**Q** 災害時緊急避難用4面多目的野球場の新規整備を将来的に検討できないか

**A** 市長答弁

スポーツ施設を新しく整備することとなりますと、敷地の選定や確保、施設の整備費用等、様々な課題もありますことから、まずは既存の施設整備の充実を最優先に考えている。

**Check!** 実際に災害が発生し生目の杜運動公園が避難指定所で利用されることになると、生目の杜運動公園全般がスポーツ施設としての機能を果たせなくなることも考えなければならない！



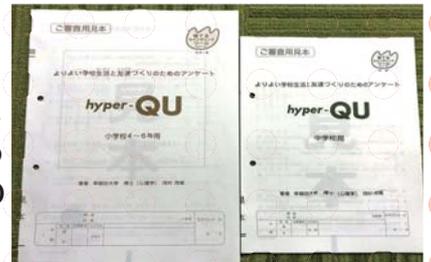
## あたたかな人間関係づくりサポート事業について

**Q** よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート(hyper-Qu)を同一児童生徒へ年2回実施することはできないか。

**A** 教育長答弁

実施することにつきましては、1回目と2回目の結果を比較することで、児童生徒の学校生活への意欲や気持ちの変化を把握することができるものと考えております。2回実施することは今後、他市の状況や各学校の要望等を把握しながら、調査研究を行う。

**Check!** 現在、学校、保護者単位で2回実施している教育現場もあるようだが、格差をつけてはならないと考えるので是非、本市予算での事業を強く要望した！

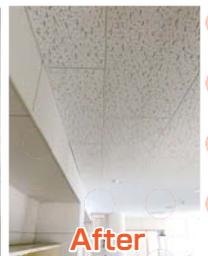


## 市民要望からの改善結果報告

☆令和元年9月定例会一般質問にて質問した学校通学路について子どもたちの通学路へのグリーンベルト設置の要望をさせていただいたところ令和2年3月に設置完了をしました。



☆大淀中学校体育館の雨漏れによる天井仕上げ材の補修工事と屋根全体の防水工事が予算化し工事決定しました。



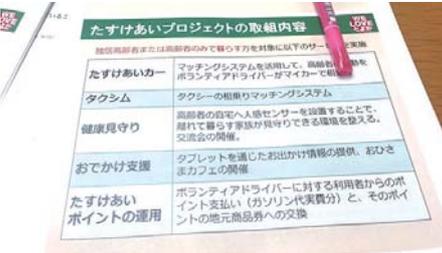
☆大淀谷川2丁目バス停付近歩道地帯の苔の除去  
高齢者のバス利用時に乗降する際、滑って転倒事故を防ぐため行政に要望、管轄が県道だったため県議会議員と連携し素早く除去していただく。





1日目 愛知県 豊田市 豊田市足助地区における「たすけあいプロジェクト」

宮崎市においても、公共交通空白地帯を解消するため、木花地区、高岡地区など、コミュニティーバスやデマンド型交通の利用状況など所管視察をし、他市ではどのような取り組みを行っているのかを、豊田市足助地区における「旧あすけあいプロジェクト」を今回視察した。平成19年3月に公共交通基本計画を策定し公共交通を社会資本と位置づける。更に山村部におけるモビリティ向上、外出促進、健康維持等を総合的に支援し、高齢者が健やかに楽しい暮らしを続けられる地域づくりも行っている最後に地域住民主体の里モビサークル活動に注目しました。その取り組みとは?地域住民自ら超小型電気自動車有償で地域の住民に貸し出し、地域での共有の可能性や超小型モビリティの活用で移動にストレスをかけない(時間をかけない)ライフスタイルのモデルも検証し、地域住民自ら中山間地域に適した仕様で改造した二人乗り超小形モビリティ(通称 里モビ)が、日本で初めて車両登録の許可も取得していました。高齢者の運転免許返納が進む中、まだまだ公共交通網が行き届かない地域には、必要なツールとして考えさせられました。本市においても、このような事業をしっかりと研究し、私たち高齢者交通問題対策特別委員会の委員としてしっかりと提言していきたいと思えます。



2日目 愛知県 豊田市 トヨタ会館 安全技術コーナー

高齢者による、近年多発している自動車事故での、アクセルとブレーキの踏み間違いの対応等を世界の最先端技術をもつトヨタ自動車の安全への取り組みを視察する。

「安全技術コーナー」では

- \* 衝突回避支援パッケージ「トヨタ・セーフティセンス」を、プロジェクトマップで可視化して表現。
- \* ブリクラッシュセーフティなど、個別の予防安全技術を映像で説明。
- \* 衝突安全技術をTNGAプラットフォームのカットボデーと衝突試験映像で解説。衝撃吸収のメカニズムはアニメーションを用いて分かりやすく説明していた。しっかりと研究し宮崎市の高齢者ドライバーの交通事故が減少するよう取り組みたい。



2日目 愛知県 瀬戸市 瀬戸市菱野団地「住民バス」の取り組み

具体的なプロジェクトを示した「菱野団地再生計画」を策定し、菱野団地のあらたなまちづくりを視察する、その中の「住民バス」の取り組みを、私たち、高齢者交通問題対策特別委員会では研究する。良い環境交通安全便利な生活をコンセプトに掲げ、交通空白地帯の改善を行い、行政・地域住民・交通事業者と連携をとり新たなコミュニティ交通として地域主導型の菱野団地住民バスの社会実験の実情を確認しました、課題としては、運行主体の機能強化や収益を上げる仕組みなど、持続可能な運行の確立も協議する必要もあるようだこの視察の内容を特別委員会で議論し本市にも反映させ今後の運営に生かしていきたいと思えます。



3日目 三重県 菟野町

こもののおでかけをMaasで便利にするプロジェクトについて

Maasは、ICTを活用して交通をクラウド化し、公共交通か否かまたその運営主体にかかわらず、マイカー以外すべての交通手段によるモビリティ(移動)を1つのサービスとしてとらえ、シームレスにつなぐ新たな「移動」の概念である。利用者はスマートフォンのアプリを用いて、交通手段やルートを検索、利用し、運賃等の決済を行う例が多い。Maasの定義は、発達中の新しいサービスであることから、先行している海外においても定まったものがないのが現状で、国や研究者によっても定義内容や含まれる範囲に違いがあるようである。今回、国土交通省より「新モビリティサービス推進事業」で選定された19事業者のなかの、こもののおでかけMaasで便利にするプロジェクトを視察した。今後の市政の取り組みに参考としたい。



TOPICS 5月 May

この度、令和2年5月7日に新会派を結成させていただきました。

会派名は「令政会」です。令和の時代になり新たな気持ちで市民と共に歩むを目標に掲げ3名の議員で結成いたしました。3名の議員はそれぞれ特色を持ったバイタリティー溢れる皆さんです。引き続き市民の皆様の声をお届けまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



右から嶋田喜代子(顧問) 中村 鉄兵(会長) 時任 砂織(幹事長)



サーモグラフィー 2台  
フェイスシールド 200 枚宮崎市に寄贈  
(寄贈: 有限会社インターラック 代表福田匡氏)



宮崎市長へ要望書提出